



受け継がれる稻津の自然・ボランティア精神

稻津町内整備作業

7月2日 小里城跡

小里城跡顕彰会を中心に小雨のなか草刈りをしました。最近の山城ブームで県外からのお客さんも多くハイキング感覚で安全に登っていただけます。



7月13日 サッパリと綺麗になりました。稻津町内草刈り。

水洗・中学校線桜並木、止静庵、八幡神社下旧保育園跡、稻津公民館、いいなつ農園の草刈り作業をしました。まちづくり地区推進委員、区長会、卯月会、シルバー人材センター稻津支部、市役所稻津会、稻子連、まちづくりの協力をいただき約75名での作業。足を踏ん張って急な斜面の草刈りや鎌とノコギリでの手作業は大変でした。公民館周辺はシルバーさんが整備してくださり気持ち良く夏祭りを迎えることができました。

「ふるさとの自然を守るために」「つぎの世代に繋げるために」ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

7月28日

第52回 稲津町民夏まつり

いつしよに見る夏 踊る夏!

平成最後の夏まつりは順延、令和元年の夏まつりも順延。台風のため2年連続の順延となりましたが、稻津は元気いっぱい!約1,600名の来場者で盛り上りました。

祈願花火は215件1,234,836円のご協力をいただき、稻津の夜空を425発の花火で彩りました。

花火後のグラウンドのチリ拾いは、中学生のクラブが始まる前の翌日朝5時半から、同友会・東濃信用金庫・地区推進委員・実行委員が火ばさみとバケツを持って清掃しました。お疲れさまでした。



31人の中学生大活躍

駐在さんも交安さんも大活躍!

金魚すくい
何匹くえたかな?

IMC子どもバンド
夏らしい曲で会場もノリノリ♪



私もアロハ~



パパとお遊戯ブーン



チアダンス
最後のポーズ決まったね!



ママとおばあちゃんと一緒にアロハ~



バサラいなづま・寿大学の皆さん
盛り上げてくださいました。



月夜のポンチャラリン
花火の後のチリ拾い
一つ一つ全部拾いました。

ii-nuts!!ギャラリー

9月のロビー展示はお月見を予定しています。

花火オーナーありがとうございました

願いをつづった、4色215件の短冊を10枚のパネルに掲載しました。来館者も足を止め、笹飾り約100枚の短冊とともに色々な想いを見つめてみました。

多くのご協力をいただき、お陰様で町民の皆様に花火を楽しんでいただくことができました。厚く御礼申し上げます。



公民館短期講座 受講生募集

《ママのための骨盤体操》

キレイなママでいませんか。姿勢の改善、スタイルアップ、健康維持等が期待できる体操です。小さな子どもさん同伴でも気兼ねなく参加できます。

◎期 日 : ①10/1 ②10/8 ③10/15 ④10/29
⑤11/5 ⑥11/12 ⑦11/26 ⑧12/3
⑨12/10 ⑩12/17 全て火曜日

◎時 間 : 10時~11時30分

◎場 所 : 稲津公民館 和室

◎定 員 : 10名

◎受講料 : 1,000円(10回分)

◎持ち物 : タオル・飲み物・ヨガマット又はバスタオル

◎その他 : 運動ができる服装でお越しください。



申込み・問合せ : 稲津公民館 ☎ 68-3201

人 口	6月1日現在	7月1日現在	増減
	男	2,128 人	2,126 人
女	2,211 人	2,211 人	0
計	4,339 人	4,337 人	-2
世帯数	1,685 世帯	1,685 世帯	0

小 里	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
	8月14日	8月27日
萩 原	9月12日	9月27日
	8月13日	8月26日

蝉しぐれとは、多くの蝉が一斉に鳴きたてる声を時雨の降る音に見立てた言葉です。6月下旬ころから二三回、7月に入るとアブラゼミが「ジージー」と鳴き始めます。今月になるとカナカナと鳴き始め、「ミミミー」とミシンゼミが「ミミミー」と鳴き始めます。今月は長梅雨のため羽化がおくれているようですが、姿かたち鳴く時季間帯、鳴き方に特徴があり見分け聞き分ける楽しみがあります。世界に分布する蝉は約千六百種、日本には三十二種が知られ、琉球諸島に二十種近くが生息しています。蝉はもともと熱帯地方の昆虫で温帯域では暖かい季節に現れ、北海道から沖縄まで日本全土に分布し、中には春先から秋の終わりにかけて鳴く蝉もあるようです。ツクツクボーシは初秋まで鳴き、夏の終わりを告げるものともいわれます。夏休み終盤を迎える子どもたちには、「宿題したが、休み終わるよー、がんばれよー」と聞こえるかもしれません。

館内「アロハ」

8月の稻津さん

兵十はきづいた

岐阜県青少年美術展少年の部 絵画・デザイン部門 優秀賞

丸山 泰壱さん 小井戸(小5)



国語の教科書『ごんぎつね』最後の場面を描きました。「食べ物を持って来てくれたのがごんとは知らずに、兵十が火縄銃で撃つてしまつたところが悲しかった」「その様子がうまく表せるように、兵十とごんの表情を工夫した」と話してくれました。

兵十の服や土間の色使いは、細やかなちぎり絵など丁寧でやさしい絵でした。

